

水だまり

高松

Vol.37

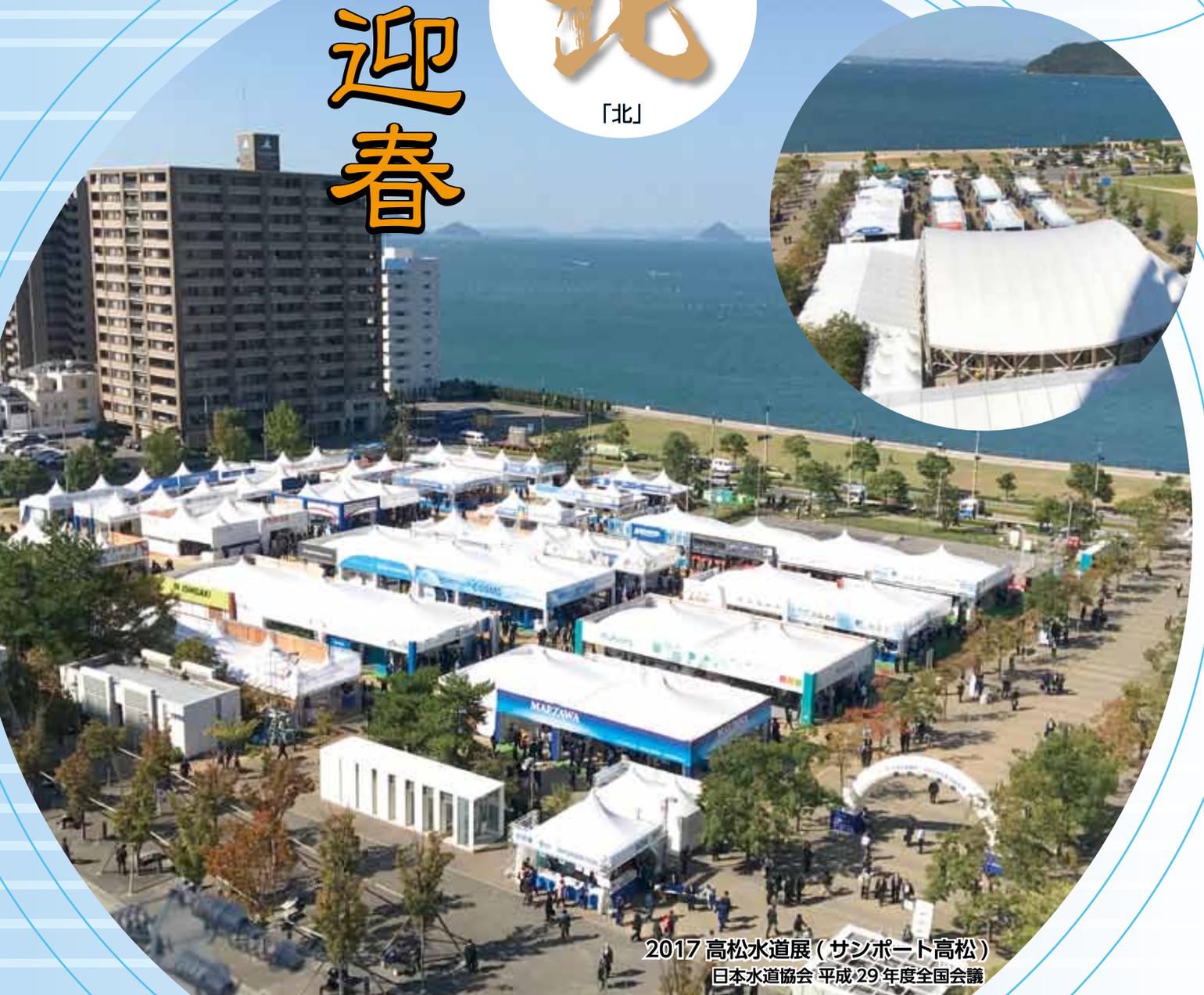
発行2018年1月

2017年の漢字

北

「北」

迎春



2017 高松水道展 (サンポート高松)
日本水道協会 平成29年度全国会議

新年のご挨拶

高松市上下水道工事事業協同組合
理事長 岩井 孝博



皆様 新年あけましておめでとうございます。

年頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます

高松市上下水道局の石垣管理者様、細川局長様はじめ、上下水道局全ての皆様、そして、三笠顧問に置かれましても、旧年中は一方ならぬご厚情を賜り厚くお礼申し上げます

我々、組合員一同は水道事業というライフラインの普及促進にむけて一丸となり、平成 30 年という節目の年に今一度原点に戻り、更に使命感をもって人に喜ばれる仕事を目指していきたく強く思っています。

その平成 30 年 4 月から水道事業の広域化の県下統一がいよいよスタートします。

これまで何十年と続けてきた水道事業一つのスタイルや形態が大きく変動していく最初の一步となる年でございます。

我々の業界では常識と思われていた事に少しずつずれが生じたり、時には大きく変化していくと思われまます。その変化

に対して、いかに柔軟な対応力と寛容な心を発揮できるかということが一番必要な基本となる考えではないでしょうか。

香川県の水道事業の広域化は今後今以上にモデルケースとしての一つの目安判断地域という目線で全国から注視されてきます。

広域化は非常に難しく綱を引きあう改革ではありますが、あえて日本で一番最初に開始するという喜びの元、行政の方々また我々組合員の皆様、一つの目的に向かって歩み始めましょう。

心ひとつ、まず一步を踏み出すことが本当に大切な事だと思います。

激動の年の始まりです。何卒、この業界を取りまく全ての皆様のお力を拝借して市民県民の皆様にとっても必要とされる組合でありたいと思います。

平成30年 年頭の挨拶

高松市上下水道事業管理者
石垣 佳邦



新年明けましておめでとうございます。

平成30年の年頭に当たり、一言御挨拶を申しあげます。

高松市上下水道工事事業協同組合の岩井理事長様を始め、役員、そして組合員の皆様には、日ごろから、本市上下水道の普及推進と維持管理、また、漏水事故等に備えた24時間365日の待機体制、さらには、円滑な事業運営に格別な御尽力・御協力をいただいておりますこと、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申しあげます。

さて、香川県と県内 8 市 8 町で協議・調整が行われております県内水道事業の広域化については、昨年11月1日に広域化後の新たな事業運営母体となる「香川県広域水道企業団」が発足し、本年 4 月 1 日からの事業開始に向け、着実に準備が進められているところでございます。

これまでに、企業長に浜田香川県知事を、また、副企業長に大西高松市長及び小野琴平町長を選任することが示された

ほか、企業団において指定する給水装置工事事業者は、企業団管内の全ての市町で工事ができること、また、平成 32 年度のブロック統括センター設置に合わせて、給水装置工事の施工基準及び審査手数料、緊急修繕の業務形態等を統一することなどが示されております。

高松市としての水道事業は、本年 3 月末をもって廃止されることとなりますが、貴組合におかれましては、今後とも、広域化後の水道施設の維持管理・修繕対応を担っていただく地元事業者としての御立場から、様々な御助言・御協力を賜りますよう、改めてお願いを申しあげる次第でございます。

最後になりましたが、貴組合の今後ますますの御発展と、岩井理事長様を始め、役員、組合員皆様方の御健勝・御活躍、そして、本年が幸多き年となりますことを御祈念申しあげまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

変革の次代を視野に入れ 一致団結して邁進しよう

全国管工事業協同組合連合会
会長 大澤 規郎



新年あけましておめでとうございます。
皆様には、健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。
昨年を振り返りますと、全国各地で台風の豪雨による影響等で自然災害が相次ぎました。局所的な豪雨のリスクは近年高まっているとされますが、一方で重要な公共インフラである水道施設の老朽化が進んでおります。管路整備と耐震化の向上が危急の事態を迎えている中で、給水装置工事を適正に行うという技能・技術者の責務が、水道の「安全」を維持していく上で益々重みを増しています。
全管連では、水道事業に関心の深い国会議員の先生方、関係機関等に対し、国の水道予算確保の要望を行ってまいりました。今後共一層の連携を図り、管路更新等の事業が促進されることで、災害に負けない強靱な水道施設の構築に寄与してまいります。
さて、懸案の指定給水装置工事事業者制度の見直しについてですが、更新制度の導入を目指す「水道法の一部を改正する法律案」は、衆議院の解散により、残念ながら廃案となってしまいました。新しい年を迎えた今、業界の将来をあらためてしっかりと見据えながら、次代を担う人々に素晴らしい贈り物ができるように、全管連は引き続き国会議員の先生方と緊密に連携し、法案の再提出、早期成立に向けて全力で取り組んでまいります。一步一步の努力の先にこそ、法案成立への道は見えてくるものと念じておりますので、各位の絶大なご支援をお願い申し上げます。

また、地域に根差した組合及び所属員企業が水道利用者に良質な給水管工事を届け、将来にわたり災害に強い地域社会の整備に寄与するためには、高い技術力を持つ工事店の存続が不可欠です。全管連では特に問題が顕在化している若年労働者の入職や定着、熟練技能の維持・継承について、重点的に施策を進めてまいりました。具体的には、技能者大会出場者への指導者派遣や本会所属員企業の選手への助成のほか、技能検定「配管」を受検する工業高校設備科在校生への材料提供など、卒業生が我々の業界に就職してもらえるような取り組みです。

全管連では、我々の仕事内容、社会的役割を知ってもらえるように、今後一層の取り組みを強めていくとともに、就職先として魅力的な業界になるための不断の努力を続けてまいります。

さて、今年7月に開催する通常総会及び全国大会等は、中部ブロック静岡県支部の静岡県管工事業協同組合連合会（理事長・伊藤 哲氏）に担当いただきます。

静岡県は世界文化遺産の「富士山」「韭山反射炉」や南アルプスのユネスコエコパークなど世界クラスの資源に恵まれています。開催地の静岡市は温暖な気候に富み、北は南アルプスから南は駿河湾に至るまで、豊かな自然環境を有しながら、古くから徳川家康をはじめとする武将の城下町として、独自の文化や産業を育み、日本の中枢都市として発展を続けてきました。地元静岡県連においては、参加される方々を迎える準備を進めておりますので、全国から会員各位の多数がご参加を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員団体の一層のご発展と所属員各位の事業のご繁栄を祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

平成30年 年頭の挨拶

高松市上下水道局
局長 細川 公紹



新年明けましておめでとうございます。
平成30年の新春を迎え、一言御挨拶を申し上げます。
高松市上下水道工事業協同組合の岩井理事長様を始め、役員、そして組合員の皆様には、常日ごろから、本市上下水道事業に対しまして、格別の御理解と御協力をいただいておりますこと、心から敬意と感謝を申し上げます。

とりわけ、昨年10月25日から27日までの3日間、サンポート高松で開催されました公益社団法人日本水道協会主催の平成29年度全国会議におきましては、おもてなしイベントとして、こけ玉・ガチャ盆作りコーナーやスタンプラリー、瀬戸内のおだし試飲コー

ナーを企画・運営いただいたほか、貴組合のマスコットキャラクター「Waterん」が懇親会に特別参加してくださるなど、格別の御配慮、御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

お陰をもちまして、3千3百名を超える参加者から御好評をいただき、盛況のうちに全国会議を終えることができました。これも一重に、貴組合のお力添えの賜物と深く感謝いたしております。

本年4月1日からの県内水道事業広域化に伴い、高松市としての水道事業は、本年3月末をもって廃止されることとなりますが、長年培われた貴組合との連携・協力関係は、広域化後においても様々な面において必要不可欠であり、ますます重要になるものと存じておりますので、今後とも御助言・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、この1年が高松市上下水道工事業協同組合員の皆様にとりまして実り多き年となりますこと、また、貴組合の今後ますますの御発展と組合員皆様方の御多幸を心から御祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ

高松市上下水道工事業協同組合
顧問 三笠 輝彦



新年明けましておめでとうございます。
輝かしい希望に満ちた平成30年スタートし、高松市上下水道工事業協同組合の皆様方におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

常日頃、皆様方には、本市の上下水道事業の普及促進に向けて、技術の向上や経営の改善などに積極的に取り組まれておりますこと、深く敬意を表しますとともに厚くお礼申し上げます。

いうまでもなく、水道は、住民生活や社会経済活動の根幹となるライフラインであり、また、自然災害や水質事故などの非常事態時においても、市民の生命や生活維持のため、将来

にわたって安全で安定して機能することが上下水道事業には求められております。

このような中、全国的に注目されております県と8市8町で構成される香川県広域水道企業団が、今年4月から事業を開始いたします。長年の課題であった施設の統廃合や職員の技術伝承、災害・渇水への対応などを効率的に行い、水道事業の経営基盤の強化が図られることを大いに期待しているところでございます。

どうか組合員の皆様方におかれましては、未来の世代に引き継ぐ健全で信頼される上下水道事業の実現に向けて、なお一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、高松市上下水道工事業協同組合のますますの御発展と組合員皆様方の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げまして、新春の御挨拶とさせていただきます。

平成30年 年頭の挨拶

高松市上下水道組合
副理事長 松浦 一郎



新年明けましておめでとうございます。

平成30年の新春を迎えるにあたり組合員の皆様、賛助会員の皆様、協力会員の皆様におかれましては、格別のお引き立てを頂きまして深くお礼申し上げます。

本年は、現在の天皇陛下から次の皇太子さまに引き継がれることにより、平成も31年4月で終わりを迎え新しい元号に変わっていきます。水道事業も水道広域化を向かえて、高松市防災合同庁舎内に企業団が設立され各エリアに分かれて運営される予定です。

組合も広域化を向かえるにあたり組合の皆様が良い方向に進めるようにしていきたいと思っています。

水道事業が大きく変わっていきこうとしている中で、組合運営も変わっていきます。

その中で組合員一丸となってこの水道広域化に対応していく必要があります。思うように進まないことが、多々出てくると思いますが、皆様のこれまで以上のご理解とご協力が不可欠でございます。

結びに高松市上下水道工事業協同組合の組合員の皆様、賛助会員の皆様、協力会員の皆様方のご健勝とご活躍を心より祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

高松市上下水道組合
副理事長 奈良 稔



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素、組合員、賛助会員、協力会員の皆様には格段のご協力とご指導を賜りあつくお礼申し上げます。迎えました本年もどうぞよろしくお願ひお願ひ申し上げます。

さて我々が身を置く水道業界の県一本化が実質的にスタートする記念すべき年を迎えました。それに伴って水道組合のあり方も応分の体制が必要になってきます。今までは市町村の水道行政には若干の差異がありましたが県下統一されるとそれも解消されます。小異を捨てて大同に就きこの大プロジェクトが軌道に乗るよう行政に協力したいものです。

昨年末にある視察で香川用水記念公園を訪れる機会がありました。その事業規模や高い技術力に驚き感銘を受けました。中国の俚諺に水を飲む者はその井戸を掘ってくれた人を忘れてはいけぬ、とあります。高松市民にとって絶対不可欠な飲料水を供給しつづけてくれる香川用水とその実現に尽力された方々に改めて敬意を深めました。

我々は広域化に向けた本年こそ組合設立当初に掲げた理念の実践に向け一致結束して各事業に取り組んでいかねばならない、と年頭にあたり決意するものであります。

新年のご挨拶

高松市上下水道組合
専務理事 田中 壽則



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様方には、穏やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

本年4月より水道事業広域化に伴い、企業団の高松事務所が開設されることとなります。

高松市上下水道局では、昨年末の緊急漏水修繕業務の見直し等、一部業務の民間委託等が検討されております。2年後の高松ブロック統括センターに統合されるまで、組合に対し様々な要望や改善を求められ、その都度組合業務のスピーディな対応が求められることと思われまます。

そのためにも、役員と組合員の意思疎通を十分にはかり、今日までの組合事業の進め方や問題点等を精査し、改善していかなければなりません。ぜひ忌憚のないご意見、ご要望等お聞かせください。

最後になりますが、皆様のご健勝、ご多幸を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

高松市上下水道組合
相談役理事 中川 悟



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

我々組合員においては、平成30年度は、香川県広域化が重なり、今後取り組むべき課題が多く在り我々役員全員で取り組んでまいります。

各市町各組合において水道局の受注工事を施工している組合、受注していない組合などいろいろです。県下統一は、なかなか難しく県連合会で工事受注に取り組んでおり、平成30年度に広域化として出発しますが、施工基準・審査・受付システムなどは、平成32年度よりの予定です。

指定工事店の更新制度は、本年度29年3月に国会へ提出されましたが、衆議院の解散により廃案となりました。今まで以上に、組合の組織をはかり、組合員の連携が必要となると思います。

新しい時代に向け充実した年になるよう祈願いたします。

新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合
青年部 部長 木村 典雄



新年あけましておめでとうございます。

青年部会の活動に対しご理解、ご支援を賜り有難うございます。

さて、昨年4月より部会長の任を仰せつかり、5月に「松山市管工事業組合青年部会設立20周年記念式典」、8月に「全管連青年部協議会第21回通常総会」に福岡へ、11月に「香川県中小企業団体中央会青年部創立40周年記念式典」と大きな式典に参加させていただきましたが不慣れなもので部会長としての重責を感じ戸惑うことばかりですがこの経験を今後の青年部会の活動に生かせればと思います。

当面の課題といたしまして世代交代・年齢等による

部会員の減少に対しどう対応していくか大きな問題があります。それには先ず青年部会の活動を組合の多くの方に知ってもらうことが必要と考えています。親組合の方との活動の接点は、「夕ぐれコンサート」の手伝いぐらいではないでしょうか。青年部会ホームページを開設して活動内容を10年以上更新していますが、どれだけの方に閲覧されているか疑問を感じています。今の時代はスマートフォンなどの普及により多くの分野でSNSなどを利用されており、青年部会も5月よりFacebookページを開設し情報発信する流れとなり、青年部会の楽しい活動内容、我々の業種に関しての情報などを多くの方（特に組合員の若い方に）に見てもらう事で、青年部会に入りたいと思って頂ければ幸いです。

今後とも私共青年部会に対して御指導・御鞭撻を願ひしまして新年の御挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合 婦人部
水明会 会長 高橋 美恵子



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、私自身の体調不良に伴い組合員の皆様にはご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

今では予防的なりハビリを取り入れ元気になりました。

さて平成30年4月より、県内一水道として香川県広域水道企業団の業務が始まるようです。私達は普段何気なく使っている『水』の向こうに、大きな改革が動いています。いろいろな分野で、少しずつ整えられていく事項を耳にするようになるでしょう。

私達水明会も水に関わる者として、これからどの様に変革していくのかしっかりとみていくことが大切なことで、例年の各行事に加え勉強会などを実施していこうと思います。

本年も皆様の益々のご健勝とご活躍を心より祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

アロン化成(株)四国営業所
浦野 清司



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は組合員・賛助会員・協力会員の皆様には大変お世話になり、協力会員として新規入会させていただきました誠にも有難うございました。

昨年は右も左もわからぬ状態の中、走り回った1年

でしたが、多くの組合員の方からご協力をいただいたことを、この場をお借りしまして深く御礼申し上げます。

また、昨年はゴルフコンペやボーリング等のイベントにも参加させていただき、多くの方と出会うことが出来ました。今年はその出会いを大切に、高松市の上下水道がより良くなりますよう精一杯努めて参りますので、何卒よろしく御願ひ申し上げます。

本年が皆様にとって発展出来る1年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

総務委員会 委員長

太善工業(株)
阿野 善一



新年あけましておめでとうございます。
組合員皆様方におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年は皆様にとって、どのような一年だったでしょうか。
本年はいよいよ香川県において、広域水道事業の開始年度です。全国水道事業者のなかでも、第一号の広域化です。本組合にとっても、修繕業務など、今後の対応をどのようにしていくか、多くの問題を抱えておりますが、組合員皆様方のお知恵をお借りして、この難局を乗り越えて行きたいと考えておりますので、昨年以上のご理解とご協力をお願い申し上げます。
本年が、組合にとって、また皆様方にとっても素晴らしい年でありますよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

資材委員会 委員長

織田設備(株)
織田 将男



新年あけましておめでとうございます！
皆様方には健やかな新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。
日頃は組合の資材購買に関しまして大変ご協力頂きありがとうございます。
今年もより良い資材の選定、販売に務め皆様に安定した単価でご提供できるように努力してまいり所存でありますのでより一層のご協力をお願い申し上げます。
今年の干支は 戌 でございます、忠実に、忍耐強く働いてまいりたいと思います！
本年も皆様にとって良い年になりますことを祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

業務委員会 委員長

(株)福田工業
福田 融人



新年あけましておめでとうございます。組合員皆様方におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
さて、新しい年を迎えいよいよ東京オリンピックまで2年という時期になりました。東京の同業者の友人いわく「しやれにならん」というぐらい仕事があふれているらしく、仕事は沢山あるが、その仕事をする人材が不足しているとのことでした。東京オリンピックの影響は全くないと言っても過言ではない香川県でも人材不足に悩んでいる人は多いのではないのでしょうか？これは設備業だけでなく建設業すべてにおいて言えることだと思います。実際、弊社でも人材不足で色んな人たちに助けていただいでなんとか回している状況。まず、若い技術者がいないし設備業をやろうと思う若者がいない！なぜでしょうか？設備業が世間ではあまり認知されていないからか、昔風に言うならば3K(きつい・汚い・危険)だからか。IT関連の仕事のほうが年取がいいからか。理由はどうあれこれから先、若者たちに設備業に興味をもってもらい魅力のある業種であると思わせるように恥ずかしくない仕事をするように心掛けていきたいと思ひます。最後に組合員の皆様の益々のご発展とご健勝を心から祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

厚生委員会 委員長

(株)広瀬住宅総合サービス
広瀬 英行



新年明けましておめでとうございます。
厚生委員会として行う行事として、一昨年より釣り大会を開催し始めました。自然が相手の行事なので毎回、何らかの驚きと、喚声が飛び交う内容の釣果であつたり組合の行事として、だんだん定着してきた感があります。
以前から開催してきた研修旅行、ゴルフ、そして釣り大会、と増えてきた行事ですけれど女性の方から、私たちでも、もっと気軽に参加できるような大会を何か考えてという要望がありましたので、10月に久しぶりとなります、ボーリング大会を開催いたしました。協力会員の方からの沢山の景品もあって、結構盛り上がった大会になったかと思ひます。本年度も開催を予定しております。気軽に参加いただいで、それぞれの会社内で共通の思い出を一つでも増やして頂けたらと思ひております。
今年もどうぞ宜しく、お願い致します。

広報委員会 委員長

(有)友澤電設
友澤 幹知



新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より組合の活動にご尽力いただき誠にありがとうございます。
組合活動に参加させてもらい、諸先輩方と交流を深める度に会社とは違う組織体制の勉強をさせて頂く中で、自分に何が出来たかを模索している最中ではありますが、広報委員長を仰せつかり広報活動を通じて少しでも組合員の皆様の御支援になればと思ひ今後進めさせて頂きますのでご協力宜しくお願い致します。
昨年の臨時総会でもお願い致しましたが、水だよりや組合HPに掲載情報のある方、要望・活用方法などございましたら私の方まで連絡頂ければと思ひます。簡単では御座いますが、皆様方には、本年のより一層のご活躍を心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

技術委員会 委員長

(有)安西工業所
安西 明裕



明けましておめでとうございます。
組合員の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。
年齢を重ねてきたからなのか、だんだん一年が経つスピードが速く感じるようになってきたと思ひ今日この頃です。お腹回りの贅肉が付くスピードも速く感じます
近年の労働者不足特に若年層は深刻です。
この問題は、水道設備業界だけでなく、建設業全体で取り組まなければならないことと考えております。
今年は、戌年です。「犬」は、一度にたくさんの子供を産みます。業界もたくさんの若い技術者産み、育てて行くスタートの年になる事を期待したいものです。
組合員の皆様とともに、社会的、経済的地位の改善向上を図っていこうと、努力してまいり所存でございますので宜しくお願いいたします。

厚生委員会 副委員長

(株)藤川設備
藤川 浩二



明けましておめでとうございます。日本では、お世話になった方や友人へ、年賀状で新年の挨拶を送ります。これは古くから続く日本の風習ですね。そんな年賀状も現代は、減少傾向にあり、SNSのメッセージ等で済ませてしまう人が増えてきましたね。

少し寂しく感じますが、これも時代の変化なのかも知れません。しかし、ボタン一つで簡単に削除できるメッセージと違い、手元に形として残る年賀状はいつの日か思い出になるのでしょうか…

いよいよ「香川県広域水道企業団」が事業開始する年となりました。どのような運営になるのか道筋は見え、不安いっぱいですが、振り返った時に、組合員で良かったと良い思い出となる平成30年になる様、微力ではありますが一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。

資材委員会 副委員長

(有)玉浦工業所
高尾 達也



新年明けましておめでとうございます。

組合の皆様には健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。時が経つのは早いもので私が組合の役員になり、3年目の新年を迎えることとなりました。一期目の2年間は右も左も分からないまま諸先輩方の後をついて行っただけで精一杯だったと思います。ですが、2期目を迎えて新役員の方も加わり、私も「より一層頑張らないと」と気の引き締まる所存です。

また、来年度には全国で初の試みとなります水道事業の統一化という大きな転換期になります。こういった中で当組合がどういった形で「広域水道企業団」と接して行くかも不透明です。ですので、組合員の団結の力を深めていくことが重要となってきます。

その為に、私も今まで以上精一杯努めさせて頂きたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

最後に組合員の皆さまのご健勝ご活躍を心からお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

広報委員会 副委員長

(株)シオタ電工
塩田 正美



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様方には、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は、県下の水道事業統合等でどう変化していくのか、私たち組合員もそれに対応できる体制も考えなくてはなりません。

私も年を重ねると、なかなか気持ちだけで体力がついていきませんが本年も組合員皆様方のお力になれるよう努力してまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

最後に組合員の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

業務委員会 副委員長

高尾工業(株)
高尾 雄二



「水だより」をご覧の皆様、明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

新年号への寄稿とのことで、「2018年の抱負など」と考えてはみましたが、やはり原稿を書いている時期には年明け感などは微塵も無いので、諦めて「成年」について検索してみたところ、「成年生まれの特徴は?」というページを見つけました。

そこには、(古いなどと言われる)成年生まれの人の特徴を以下のように書かれていました。

- ・義理人情の人
- ・警戒心が強い
- ・真面目な努力家
- ・堅実かつ慎重
- ・愛情深い

だそうです。身近に成年生まれの方がいらっしゃったら当てはまるかどうか、比べてみては如何でしょうか。

技術委員会 副委員長

(有)浮田設備工業所
浮田 浩之



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年度も、9月29日と30日の2日間、給水装置工事主任技術者試験準備研修会の講師として、10月から11月にかけての3日間は、建築配管のマイスターであります岩井理事長を中心としたものづくりマイスターによる実技指導のサポートを、同じく11月11日には、給水装置工事配管技能検定会の実技監督員として、12月8日と22日の2日間は、1・2級技能検定準備研修会(学科・実技)を開催いたしました。

今年度はさらに一層、安西技術委員長ともども、組合員の皆様にタイムリーで有効な技術講習会の開催など実施できるよう努めてまいります。

組合員の皆様のご健勝と益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。



平成29年度 活動内容

月 日	組合の主な動き
9月3日	香川県総合総合防災訓練 綾川町
9月10日	ドラゴンカヌー大会 第1回目練習
9月12日	第5回理事会(役員会)
	逆止弁付伸縮継手 逆流実験 (高松市上下水道局)
9月24日	ドラゴンカヌー大会 第2回目練習
9月28日	修繕工事関連周知会(組合員)
10月1日	第19回坂出府中湖ドラゴンカヌー大会
10月7日	ものづくりマイスター制度を利用した実技指導講習会(1回目)
10月9日	高松市民スポーツフェスティバル「トリムの祭典」参加
10月10日	修繕工事関連周知会(賛助会員)
10月13日～14日	組合研修旅行(山陰方面)
10月16日	第6回理事会(役員会)
10月17日	新コア他講習会(組合主催:川添浄水場)
10月20日	組合親睦ボーリング大会
10月21日	ものづくりマイスター制度を利用した実技指導講習会(2回目)
10月25日～27日	日本水道協会全国会議(高松開催)
10月31日	四市管工事組合連絡協議会(高知)
11月3日～4日	かがわ技能フェスティバル 参加
11月5日	組合親睦つり大会(屋島 ウロ港)
11月11日	給水装置工事配管技能検定(川添浄水場)
11月25日	ものづくりマイスター制度を利用した実技指導講習会(3回目)
12月1日	平成29年度 臨時総会
12月15日	組合大掃除 (天神前・勅使町分室)
	第5回広報正副委員会
12月16日	組合親睦ゴルフコンペ
12月21日	第6回広報正副委員会
12月29日～1月3日	事務局年末年始休業

役員会議事録

第5回 理事会議事録

I	会議名	平成29年度高松市上下水道工事業協同組合第5回理事会
II	開催通知日	平成29年8月29日
III	開催日時	平成29年9月12日 (火) 11時00分～12時15分
IV	開催場所	高松市上下水道工事業協同組合 2階会議室
V	役員数	理事 16名 内出席者 13名 監事 3名 内出席者 2名
VI	出席理事の氏名	岩井孝博、松浦一郎、奈良稔、田中壽則、広瀬英行、 安西明裕、浮田浩之、福田融人、織田将男、 友澤幹知、藤川浩二、綱谷晋哉、富田深雪
VII	出席監事の氏名	高尾達也、高尾雄二、
VIII	議長の氏名	岩井孝博
IX	議案	(1) 高松市上下水道局との協議会報告について (2) 修繕当番の再編成について (3) 全管連四国ブロック会（香川開催）について (4) 組合研修旅行ほか厚生事業について (5) 四市管工事組合連絡協議会（高知開催）について (6) 穿孔穴用新コア講習及びKMP継手ほか講習について (7) 日水協全国大会（高松開催）について (8) その他報告事項

第6回 理事会議事録

I	会議名	平成29年度高松市上下水道工事業協同組合第6回理事会
II	開催通知日	平成29年9月28日
III	開催日時	平成29年10月16日 (月) 11時00分～12時15分
IV	開催場所	高松市上下水道工事業協同組合 2階会議室
V	役員数	理事 16名 内出席者 15名 監事 3名 内出席者 3名
VI	出席理事の氏名	岩井孝博、松浦一郎、奈良稔、田中壽則、中川悟、広瀬英行、阿野善一、 安西明裕、浮田浩之、福田融人、織田将男、 友澤幹知、河手直人、綱谷晋哉、富田深雪
VII	出席監事の氏名	高尾達也、高尾雄二、塩田正美
VIII	議長の氏名	岩井孝博
IX	議案	(1) 四市連絡協議会について (2) 平成30年度からの局委託業務（修繕待機業務）について (3) 日水協全国会議について (4) 給水装置工事配管技能検定会について (5) 厚生事業について (6) 穿孔穴用新コア講習及びKMP継手ほか講習について (7) その他報告事項

事業内容

●香川県総合防災訓練

H29.9.3



寒空の中、水に濡れてもがんばっています。

●給水装置工事主任技術者試験準備講習会

H29.9.29 ~ 30



皆、真剣に受講しています。

●全管連四国ブロック会議

H29.10.4 ~ 5



四県の貴重な対談会です。

●ドラゴンカヌー大会（府中湖カヌー競技場）

H29.10.1



今年から徳島の組合チームも参加し負けれない大会になってきました。

●トリムの祭典

H29.10.9



何度見てもうおーたんが1番！

●ものづくりマイスター制度 実技指導講習会

H29.10.7



緊張しています。

事業内容

● 水道組合研修旅行 山陰方面

H29.10.13 ~ 14



みんな仲よく！



まずは手を清めて

● 穿孔穴用新コア講習及び KMP 継手講習

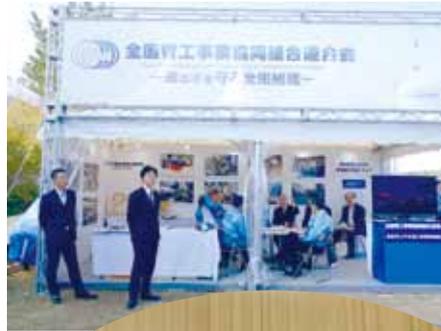
H29.10.17



余裕を持って特殊工事も作業します。

● 日水協全国大会（高松開催）

H29.10.26 ~ 27



台風の影響で準備が遅れ、日程が短くなったものの、開催中は天気に恵まれ高松らしい大成功の全国大会になりました。

● 四市管工事組合連絡協議会（高知）

H29.10.31



地中推進工法の現場見学です。四市はいつも意義ある協議会となっています。

● かがわ技能フェスティバル2017（サンメッセ香川）

H29.11.3 ~ 4



2日間で9,700名強の来場者で賑わいました。

事業内容

● 組合親睦釣り大会

H29.11.5



どうだ!



● 給水装置配管技能検定会 (川添浄水場)

H29.11.11



● 第55回 技能五輪全国大会 栃木

H29.11.18



来年は沖縄大会! みなさんの参加を募集しています。

● 臨時総会 (リーガホテルゼスト高松)

H29.12.1



おめでとうございます。

● 組合親睦ゴルフコンペ (ロイヤル高松カントリークラブ)

H29.12.16



勝負の前に。

● 天神前・勅使分室 大掃除

H29.12.15



一年の終わりを気持ちよく。



岩井理事長へのホットライン!!

takamatusuidoukumiai@yahoo.co.jp 組合に関するご相談を是非お寄せ下さい。

高松市上下水道組合アドレス <http://takamatsu-jsk.com>

青年部会だより

平成29年度 青年部会の活動について

高松市上下水道工事業協同組合 青年部会
 部会長 木村 典雄

新年あけましておめでとうございます。平素より青年部会の活動に多大なる御理解・御協力賜り有難うございます。

今年度の青年部の活動といたしまして、4月に通常総会にて役員改選がおこなわれ新体制となり、6月にサドル付分水栓など給水資材でお世話になっております(株)タブチの本社・工場での組み立て・品質試験などの過程を視察のため大阪へ研修旅行を行ない、8月に前期勉強会でゴルフ講習会、9月に初めての試みで部会員の家族ぐるみでの親睦バーベキュー大会を開催、12月は三谷町三郎池で地元水源地域ボランティア清掃に参加と活動を行いました。

また、1月に新年会、2月に後期勉強会の開催を予定しています。平成30年度には四国ブロック青年部協議会が持ち

回りで行っています「第15回四国サミット」が香川での開催となっています。他県の方をどうおもてなしするかまだ何も決まっていませんが、香川県または高松の魅力をアピールできるよう企画・運営出来ればと思っております。

最後になりますが、青年部会員同士の親睦を深められるような楽しい事業や、勉強会でこれから色々な場面で失敗しないためのマナー講習などを計画し、その活動を青年部会のFacebookページによりタイムリーに活動内容を公開していきますので、多くの方にご覧いただき新規部会員の加入につながればと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



水明会だより

大数賀 順子

水明会恒例の秋の日帰り旅行、今回はどんな旅にしようか…と話し合ったところ、ここ数年の観光列車ブームもあり、四国の中でも人気が高い<多度津駅～大歩危駅>を走る観光列車「四国まんなか千年ものがたり」に決まりました。

去る10月28日(土)、15名が参加。確保できた座席の都合で、多度津駅発の観光列車を利用するA班と、大歩危駅発を利用するB班に分かれての旅でした。

9:40 A班が高松駅を出発。多度津駅で期待の「四国まんなか千年ものがたり」に乗り込みます。1両車の車内は褐色を基調にした落ち着いたデザインで、若草色のソファがよく映えた作りになっており、皆思わず写真に収めます。

ゆったりとした座席に座ると間もなく出発です。その頃、一足遅れで高松駅を出たB班は坂出駅を通過中。A班を

乗せた観光列車は時間をかけて大歩危に向けて走ります。

楽しみにしていた食事が運ばれ、いつもより豪華なランチに舌鼓。途中、秘境駅の「坪尻駅」に下車して写真撮影。

そうしている間に、B班は観光列車を追い越して先に大歩危に到着。川下りや歩危マートでの買い物を楽しみます。

やがて、観光列車も大歩危に到着してA班とB班が無事に合流!今度は大歩危から多度津に向かう観光列車に乗り込むB班を見送りました。台風の影響で終日雨でしたが、それも気にならず居心地の良い車内で美味しい食事をしながら、談笑と車窓からの風景を楽しみました。ゆっくりと流れる時間は見慣れた景色や他愛もない話も新鮮に感じさせてくれて、ちょっと贅沢な気分列車の旅の魅力を再確認。

また行きたい、癖になりそうな旅でした。



スマートな車両。



吸い込まれるような。



美味しそう!



人気の列車です。



和気藹々。

坂出府中湖ドラゴンカヌー大会 に職員4名が参戦!!

平成29年10月1日(日)に坂出府中湖で開催されたドラゴンカヌー大会。漕ぎ手、ドラうち、舵取りあわせて10名の選手のうちの4名を職員が担いました。本番までには2回の練習をおこない、少しでも(笑)向上した技術を武器に戦いを挑みました!



会場到着。

余裕の表情(笑)

作戦会議中?

準備体操♪

うーたんも応援に!

新コアほか合同講習会にて技術講習

平成29年10月17日(火)、高松上下水道局川添浄水場にて開催された新コアほか合同講習会にて講師をまかされ、サドル交換・上部取替・凍結工法の講習をおこないました。



日程説明

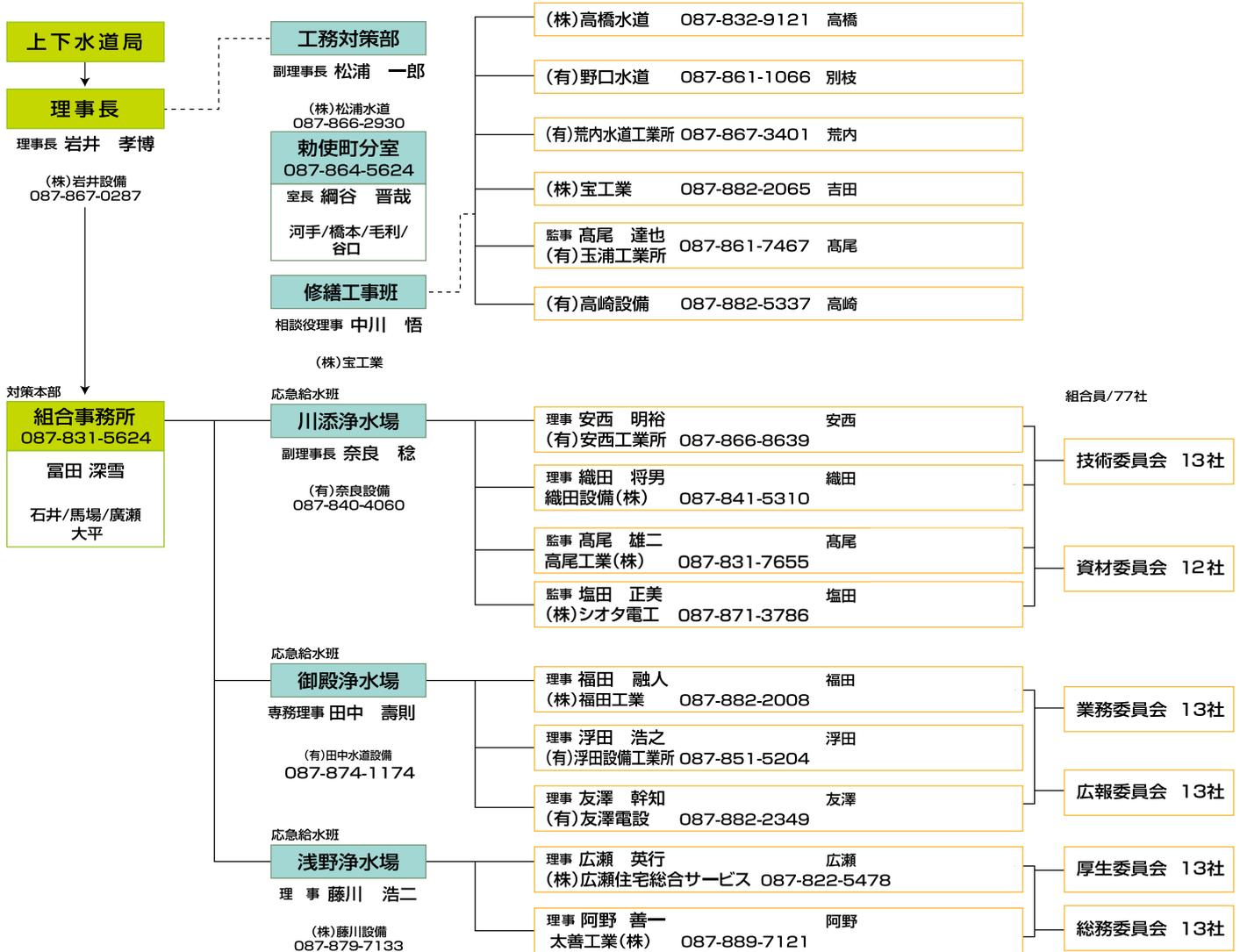
サドル交換

凍結工法

上部取替

高松市上下水道工事業協同組合 災害・緊急 漏水事故修繕ネットワーク組織表

H29.6



■今後の事業予定 2月下旬 修繕・メーター取替周知会
5月下旬 第65回通常総会

編集後記

「いい字一字」で「1(いい)2(じ)1(いち)2(じ)」の語呂合わせから漢字の日となった12月12日に京都の清水寺で発表されたのは「北」。北朝鮮のミサイル発射や核実験の強行、九州北部豪雨、北海道産のじゃがいもの不作、北海道日本ハムの大谷翔平選手や清宮幸太郎選手、競馬キタサンブラックなどが選ばれた理由として挙げられました。新語・流行語大賞には森友学園問題で度々使用され話題となった「付度」や「インスタ映え」等が上位を飾り、「北」と関連を持つ「Jアラート」もランクインしました。

国内情勢に目を向けると将棋界・相撲界がいろいろな意味で注目を集め、衆院の解散総選挙では自民大勝が印象深く、世界情勢においてはトランプ大統領の就任等々、世界的にも騒然とした平成29年だったように思います。

組合においても今年4月より始まる香川県広域水道企業団の開始へ向けて、例年以上の上下水道局との協議、修繕体制の協議・地固めや、約50年に1度の高松水道展への対応等々目まぐるしい1年だったと思います。

本年は昨年以上に激動の年になろうかとは思いますが、微力ながら広報活動を通じて組合員・賛助会員・協力会員の皆様のサポートをさせて頂きたいと思っております。

最後になりましたが本誌発刊にあたり、ご多忙中にもかかわらず寄稿頂いた方々をはじめ、ご協力いただいた皆様方に深く感謝し、御礼申し上げます。

(有)友澤電設 友澤 幹知



※水だよりや組合HPに掲載情報のある方、要望・活用方法、また情報モラルとしてお気になる点がございましたら対応させていただきますので連絡頂ければと思います。